

指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	上助湧コミュニティセンター	評価対象年度	平成 27 年度
指定管理者名	上助湧区 区長 中村 喜三男	所管課	神林支所産業建設課
指定期間	平成25年4月1日～平成30年3月31日(5年)	評価者(課長)	佐藤 博

①事業実績

利用実績	166回 3,203人
サービス向上の取り組み	内有料使用実績 13回 262人

②管理経費

区分		前々年度 (25年度)	前年度 (26年度)	当該年度 (27年度)	合計	備考
収入	繰越金	0	537	19,530	20,067	
	指定管理料	200,000	177,000	176,000	553,000	協定額:911,000円
	利用料金	134,736	137,760	141,792	414,288	上助湧、民間事業所
	自主事業収入	0	0	0	0	
	その他	32	27	32	91	
	計	334,768	315,324	337,354	987,446	
支出	管理経費	334,231	295,794	321,900	951,925	
	(うち消耗品費)	22,050	0	1,744	23,794	
	(うち光熱水費)	281,473	264,518	264,874	810,865	電気、燃料、上下水道、ガス
	(うち修繕費)	300	0	24,006	24,306	水道等
	(うち委託料)	30,408	31,276	31,276	92,960	電気保安管理
	自主事業費	0	0	0	0	
	計	334,231	295,794	321,900	951,925	
差引	537	19,530	15,454	35,521		

③評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
管理運営基本方針	基本方針の理解・周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか	10	4	8.0
		利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか			
(評価理由)		神林支所産業建設課と十分連携を取り管理運営を行った。			
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか	10	4	8.0
		サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明に必要な取り組みがなされているか	10	4	8.0
		業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われ、効果が表れているか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映させているか	8	4	6.4
利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか					
自主事業の実施状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか	4	2	1.6	
	利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか				
(評価理由)		市内の事業所の安全会議等で利用実績を増やした。			
収支計画・実績	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	4	8.0
		支出に見合う効果は得られているか			
		経費削減の具体的な取り組みはされているか			
	適切な会計管理・手続き	収入金を区分し、適切に管理を行っているか	8	4	6.4
指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされているか					
(評価理由)		経理は適切に行われている。			

組織管理体制	適切な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	4	3.2
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	4	4	3.2
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認がなされているか	4	4	3.2
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	4	3.2
	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	4	4	3.2
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	4	3.2
	(評価理由) 集落役員が中心となり役割分担も適切に行われ、訓練も適切に行われている。				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	5	8.0
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪等の未然防止に役立っているか	4	5	4.0
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	4	4	3.2
	(評価理由) 施設・設備の保守管理を常に行い、適正に管理されていた。				

④総合評価

評価点合計	80.8	評価ランク	A
-------	------	-------	---

⑤管理運営に対する全体的な評価

施設利用者からの苦情もなく、担当者と緊密に連絡を取り合い支障なく管理運営を行った。
---

⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

今後とも施設管理・点検を十分行い、修繕費を最小限に抑えてほしい。管理運営も引き続き担当者と十分連絡を取り合い行ってほしい。
---

記入要領

- ・「評価段階」は5段階(5～1)により評価を行うこと。
- ・「評価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。

評価段階	評価点係数
5	1.0
4	0.8
3	0.6
2	0.4
1	0.2

- ・「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。

評価ランク区分
S 95.0以上
A 80.0以上95.0未満
B 60.0以上80.0未満
C 60.0未満